



コロナ禍を通じた

主体的・探究的な 学びの変化と今

—東大附属中等教育学校における新たな取り組みとその効果—

東京大学大学院教育学研究科附属 学校教育高度化・効果検証センター (CASEER) 主催シンポジウム
共催：東京大学教育学部附属中等教育学校 後援：東京大学高大接続研究開発センター

2023年

12月24日(日)

10:00～12:30

会場 オンライン(Zoom)

先着順

定員 500名

お申し込み・お問い合わせ

- 参加お申し込みフォームに、必要事項(お名前、ご所属、ご連絡先)を明記して送信ください。
- 定員に達ししだい締め切らせていただきます。

【 <https://forms.gle/mGqctDt2eWWykKao7> 】

事前登録締切

12月20日(水)



東京大学大学院教育学研究科附属
学校教育高度化・効果検証センター 効果検証部門

E-Mail : caseer-kouka@p.u-tokyo.ac.jp



CASEER

総合司会

北村友人

(CASEERセンター長・教育学研究科教授)

開会挨拶

勝野正章

(教育学部長・教育学研究科長)

山本義春

(教育学部附属中等教育学校校長・教育学研究科教授)

第Ⅰ部 コロナ禍の影響を紐解く

(10:15～11:05)

- 東大附属パネル調査のデータから見えてくるもの
日高一郎 (CASEER 特任講師)

コメンテーター

山本義春 (教育学部附属中等教育学校校長・教育学研究科教授)

第Ⅱ部 コロナ禍での学びの変化

(11:10～12:25)

- 座談会：生徒と教師と語り明かす学びの変化
大井和彦 (教育学部附属中等教育学校教諭)
野々村まこ (東大附属在校生 73回生)
高濱真帰 (東大附属在校生 73回生)
永利美彩 (東大附属在校生 74回生)

コーディネーター

北村友人 (CASEERセンター長・教育学研究科教授)

コメンテーター

浅川俊彦 (CASEER 特任講師)